

貸借対照表

[平成29年3月31日現在]

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | 科 目 | 金 額 |
|-------------|--------------------|------------------|--------------------|
| (資産の部) | (101,851,900) | (負債の部) | (52,077,138) |
| 流動資産 | 11,927,556 | 流動負債 | 17,864,211 |
| 現金及び預金 | 458,701 | 買掛金 | 476,293 |
| 売掛金 | 544,116 | 短期借入金 | 12,732,957 |
| 販売用不動産 | 1,626,273 | リース債務 | 7,203 |
| 開発用不動産 | 3,244,600 | 未払金 | 964,351 |
| 仕掛不動産 | 5,002,750 | 未払法人税等 | 501,417 |
| 未成工事支出金 | 8,347 | 前受金 | 1,023,721 |
| 前渡金 | 81,995 | 未成工事受入金 | 13,194 |
| 前払費用 | 125,145 | 預り金 | 1,229,041 |
| 繰延税金資産 | 590,692 | 賞与引当金 | 256,729 |
| その他 | 255,048 | その他 | 659,300 |
| 貸倒引当金 | △10,115 | | |
| | | 固定負債 | 34,212,927 |
| 固定資産 | 89,924,343 | 長期借入金 | 18,961,371 |
| 有形固定資産 | 87,508,088 | リース債務 | 21,790 |
| 建物 | 24,260,159 | 資産除去債務 | 18,817 |
| 構築物 | 1,022,937 | 預り敷金保証金 | 7,914,975 |
| 機械装置 | 32,851 | 退職給付引当金 | 1,609,942 |
| 工具器具備品 | 231,491 | 役員退職慰労引当金 | 60,402 |
| 土地 | 61,886,916 | 繰延税金負債 | 5,457,366 |
| 建設仮勘定 | 73,732 | その他 | 168,261 |
| 無形固定資産 | 325,218 | (純資産の部) | (49,774,761) |
| 諸施設利用権等 | 274,880 | 株主資本 | 49,726,351 |
| ソフトウェア | 50,338 | 資本金 | 3,037,350 |
| 投資その他の資産 | 2,091,036 | 資本剰余金 | 38,577,699 |
| 投資有価証券 | 120,576 | 資本準備金 | 38,428,299 |
| 関係会社株式 | 326,681 | その他資本剰余金 | 149,400 |
| 長期前払費用 | 435,633 | 利益剰余金 | 8,111,301 |
| 差入敷金保証金 | 890,323 | その他利益剰余金 | 8,111,301 |
| その他 | 323,503 | 繰越利益剰余金 | 8,111,301 |
| 貸倒引当金 | △5,681 | 評価・換算差額等 | 48,410 |
| | | その他有価証券評価差額金 | 48,410 |
| 資産合計 | 101,851,900 | 負債及び純資産合計 | 101,851,900 |

(金額は千円未満の端数を切り捨てております。)

損 益 計 算 書

[平成28年4月1日から平成29年3月31日まで]

(単位：千円)

| 科 目 | 金 額 | |
|-----------------|-----------|------------|
| 売 上 高 | | |
| 不動産販売売上高 | 6,705,757 | |
| 不動産賃貸売上高 | 8,797,292 | |
| その他売上高 | 3,504,160 | 19,007,211 |
| 売上原価 | | 11,056,280 |
| 売上総利益 | | 7,950,931 |
| 販売費及び一般管理費 | | 3,496,139 |
| 営業利益 | | 4,454,791 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息及び配当金 | 48,376 | |
| その他 | 282,790 | 331,167 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 269,807 | |
| 固定資産廃却損 | 78,002 | |
| その他 | 751,256 | 1,099,066 |
| 経常利益 | | 3,686,892 |
| 特別利益 | | |
| 投資有価証券売却益 | 46,556 | 46,556 |
| 特別損失 | | |
| 子会社清算損 | 2,359 | 2,359 |
| 税引前当期純利益 | | 3,731,089 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,533,080 | |
| 法人税等調整額 | △ 301,658 | 1,231,421 |
| 当期純利益 | | 2,499,667 |

(金額は千円未満の端数を切り捨てております。)

個別注記表

〔平成28年 4月 1日から
平成29年 3月31日まで〕

- 〔1〕 重要な会計方針に係る事項に関する注記
- 〔2〕 貸借対照表に関する注記
- 〔3〕 損益計算書に関する注記
- 〔4〕 株主資本等変動計算書に関する注記
- 〔5〕 税効果会計に関する注記
- 〔6〕 金融商品の時価等に関する注記
- 〔7〕 賃貸等不動産の時価等に関する注記
- 〔8〕 関連当事者との取引に関する注記
- 〔9〕 1株当たり情報に関する注記

〔1〕重要な会計方針に係る事項に関する注記

1. 有価証券の評価基準及び評価方法

| | |
|---------------|---|
| 子会社株式及び関連会社株式 | 移動平均法に基づく原価法 |
| その他有価証券 | |
| 時価のあるもの | 決算日の市場価格等に基づく時価法 (評価差額は全部純資産直入法により処理し、売却原価は移動平均法により算定) |
| 時価のないもの | 移動平均法に基づく原価法 |

2. たな卸資産の評価基準及び評価方法

| | |
|---------------|---|
| 販売用不動産、開発用不動産 | 個別法に基づく原価法 (貸借対照表価額は収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定) |
| 仕掛不動産、未成工事支出金 | |

3. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産

定額法によっております。

(2) 無形固定資産

定額法によっております。なお、自己利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間（5年）に基づいております。

(3) リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

4. 引当金の計上基準

(1) 貸倒引当金

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率法により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(2) 賞与引当金

従業員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額基準によって計上しております。

(3) 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務の見込額に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上しております。なお、数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間内の一定の年数（12年）で、発生の翌期から定額法により費用処理しております。

また、過去勤務費用は、その発生時に一括費用処理しております。

(4) 役員退職慰労引当金

役員の退職慰労金の支出に備えるため、役員退職慰労金支給内規に基づく期末要支給額を計上しております。

5. ヘッジ会計の方法

金利スワップ取引については、特例処理によっております。なお、ヘッジ手段は金利スワップ取引、ヘッジ対象は金利変動のリスク、ヘッジ方針は金利変動のリスク負担の適正化に限定しております。

6. 消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。ただし、固定資産に係る控除対象外消費税等は、一括して「投資その他の資産」の長期前払費用に計上し、5年間で均等償却しております。

〔2〕貸借対照表に関する注記

1. 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

| | |
|--------|-------------|
| 短期金銭債権 | 70,363千円 |
| 短期金銭債務 | 1,277,864千円 |
| 長期金銭債権 | 310,126千円 |
| 長期金銭債務 | 1,407,291千円 |

2. 有形固定資産の減価償却累計額 25,174,990千円

3. 保証債務

当社の子会社が受注した工事請負契約について、当社は連帯保証を行っております。
神鋼興産建設株 634,900千円

4. 担保に供している資産および担保に係る債務

(1) 担保に供している資産

| | |
|--------|----------|
| 関係会社株式 | 16,500千円 |
| 貸付金 | 95,118千円 |

(2) 担保に係る債務

| | |
|--------------|-----------|
| 関係会社の金融機関借入金 | 969,593千円 |
|--------------|-----------|

〔3〕損益計算書に関する注記

関係会社との取引高

営業取引による取引高

| | |
|-----------------|-------------|
| 売上高 | 3,483,257千円 |
| 仕入高 | 850,022千円 |
| その他 | 194,967千円 |
| 営業取引以外の取引による取引高 | 85,957千円 |

〔4〕株主資本等変動計算書に関する注記

1. 当事業年度末における発行済株式の数 普通株式 57,670株

2. 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

該当事項はありません。

(2) 基準日が当期に属する配当で効力の発生日が翌期になるもの

平成29年6月20日開催予定の定時株主総会において、普通株式の配当に関する事項を次のとおり付議する予定です。

- | | |
|------------|----------------|
| ① 配当金の総額 | 1,249,824千円 |
| ② 1株当たり配当額 | 21,672円00銭 |
| ③ 基準日 | 平成29年3月31日 |
| ④ 効力発生日 | 平成29年6月21日（予定） |

なお、配当原資については、利益剰余金とすることを予定しております。

〔5〕税効果会計に関する注記

繰延税金資産の発生の主な要因は、退職給付引当金であり、繰延税金負債の発生の主な原因は、合併等による土地評価差額であります。

〔6〕金融商品の時価等に関する注記

1. 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な貸付金等に限定し、金融機関等からの借入により資金を調達しております。

受取手形及び売掛金に係る顧客の信用リスクは、与信管理規程に沿ってリスク低減を図っております。また、投資有価証券は、主として株式等であります。上場株式については、四半期ごとに時価の把握を行っております。

借入金の使途は運転資金（主として短期）及び設備投資資金（主として長期）であり、一部の長期借入金の金利変動リスクに金利スワップ取引を実施して支払利息を固定化しております。

2. 金融商品の時価等に関する事項

平成29年3月31日現在（当期の決算日）における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

（単位：千円）

| | 貸借対照表計上額 (※1) | 時価 (※1) | 差額 |
|----------------|------------------|--------------|------------|
| (1) 現金及び預金 | 458,701 | 458,701 | — |
| (2) 売掛金 | 544,116 | 544,116 | — |
| (3) 投資有価証券 | 79,560 | 79,560 | — |
| (4) 差入敷金保証金 | 890,323 | 873,890 | △16,432 |
| (5) 買掛金 | (476,293) | (476,293) | — |
| (6) 短期借入金 (※2) | (12,732,957) | (12,750,432) | (17,474) |
| (7) 預り金 | (1,229,041) | (1,229,041) | — |
| (8) 長期借入金 | (18,961,371) | (18,817,289) | (△144,081) |
| (9) 預り敷金保証金 | (7,914,975) | (7,657,096) | (△257,879) |

(※1) 負債に計上されているものについては、（ ）内で示しております。

(※2) 1年内返済の長期借入金を含む。

[注1] 金融商品の時価の算定方法並びに投資有価証券に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(3) 投資有価証券

これらの時価について、株式は取引所の価格（平成29年3月31日終値）によっております。

(4) 差入敷金保証金、(6) 短期借入金及び(9) 預り敷金保証金

これらの時価については、(8) 長期借入金の時価算定方法と同一の方法によっております。

(5) 買掛金、(7) 預り金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

(8) 長期借入金

長期借入金の時価については、元利金の合計額を同様の新規借入を行った場合に想定される利率で割り引いて算定する方法によっております。変動金利による長期借入金は金利スワップの特例処理の対象とされており、当該金利スワップと一体として処理された元利金の合計額を、同様の借入を行った場合に適用される合理的に見積もられる利率で割り引いて算定する方法によっております。

[注2] 非上場株式（貸借対照表計上額41,016千円）及び関係会社株式（貸借対照表計上額326,681千円）は市場価格がなく、将来キャッシュ・フローを見積もること等ができず、時価を把握することが極めて困難と認められるため、上表には含めておりません。

[7] 賃貸等不動産の時価等に関する注記

1. 賃貸等不動産の状況に関する事項

当社は、兵庫県、大阪府、東京都その他の地域において、賃貸用の住居（寮・社宅を含む）及び商業施設、並びにオフィスビルを保有しております。

平成29年3月期における当該賃貸等不動産に関する賃貸収益は8,797,292千円、賃貸損益は4,457,950千円であります。

2. 賃貸等不動産の時価に関する事項

(単位：千円)

| 貸借対照表計上額 | 時価 |
|------------|------------|
| 86,147,075 | 97,383,783 |

(注1) 貸借対照表計上額は、建物及び土地の総額であり、取得価額から減価償却累計額を控除した金額であります。

(注2) 当期末の時価は、主として「不動産鑑定基準」に基づいて鑑定評価等により算定した金額であります。

[8] 関連当事者との取引に関する注記

1. 親会社

(単位：千円)

| 属性 | 会社等の名称 | 議決権等の被所有割合 | 関連当事者との関係 | 取引の内容 | 取引金額 | 科目 | 期末残高 | |
|-----|--------|------------|--------------------------|--------------|-------|-----------|-------------|-----------|
| 親会社 | ㈱神戸製鋼所 | 直接100% | 寮・社宅の賃貸等の上、役員の派遣受入、債務被保証 | 売上高 | 不動産賃貸 | 3,132,535 | 前受金 | 257,853 |
| | | | | | その他 | 77,154 | 売掛金 | 6,092 |
| | | | | 敷金・保証金の受入 | | 27,149 | 預り敷金 保証金 | 1,252,323 |
| | | | | 当社銀行借入の債務被保証 | | 1,576,900 | — | — |

取引条件及び取引条件の決定方針等

(注1) 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案して当社が希望価格を提示し、価格交渉の上、決定しております。

(注2) 上記金額のうち、取引金額には消費税等を含めておりません。

(注3) 当社は銀行借入に対して、㈱神戸製鋼所の債務保証を受けておりますが、保証料の支払いは行っておりません。なお、銀行借入に係る債務被保証の取引金額につきましては、期末借入金残高を記載しております。

〔9〕 1株当たり情報に関する注記

| | |
|------------|-------------|
| 1株当たり純資産額 | 863,096円25銭 |
| 1株当たり当期純利益 | 43,344円32銭 |

(千円単位で表示しているものの金額は千円未満の端数を切り捨てております。)